

200th Lambuth Chapel Concert

第200回ランバス演奏会

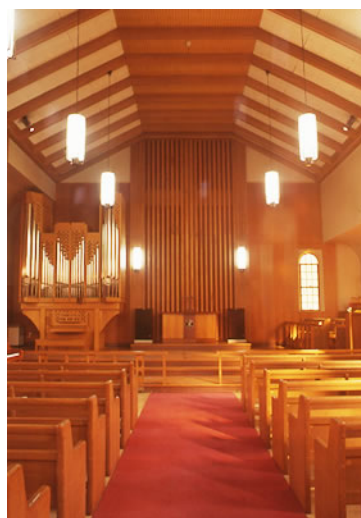
J.S.BACH

GOLDBERG

ゴルトベルク変奏曲 BWV988

VARIATIONS BWV988

TAIJI TAKATA 高田泰治（日本テレマン協会）



Sat. 7 November 2015 2015年11月7日（土）

2:00pm start 14:00開演（13:30開場）

Kwansei Gakuin 関西学院ランバス記念礼拝堂

Lambuth Memorial Chapel

Admission Free <入場無料> お問い合わせ：関西学院宗教センター Tel.0798-54-6018

第 200 回記念ランバス演奏会

1961 年より開催しております「ランバス演奏会」がお陰様で 200 回を数えることとなりました。当初は「パイプオルガンリサイタル」としてオルガン音楽に限っておりましたが、1968 年以降広いジャンルで奏者をお招きし、年に数回コンサートを開いております。記念の今回は、日本テレマン協会のご協力を得まして、バッハのスペシャリスト高田泰治さんにご登場いただきます。演目はバッハの「ゴルトベルク変奏曲」全曲です。礼拝堂に響くチェンバロの音色をたっぷりお楽しみください。



高田泰治(たかた たいじ)プロフィール

2002 年神戸新聞松方ホールにてテレマン室内オーケストラとともにピアノ、フォルテピアノ、チェンバロのそれぞれの協奏曲を一夜で演奏するという公演にてデビュー。

フォルテピアノのソロ活動としては 2010 年 NHK「クラシック倶楽部」にてモーツァルト作曲ピアノ協奏曲 第 12 番をフォルテピアノで好演し話題となる。また同年 4 月よりモーツァルト作曲の 1 台のためのピアノ協奏曲全曲を 3 年のスパンで演奏するシリーズを開始し注目を集める。2012 年 6 月 24 日 NHKFM「リサイタル・ノヴァ」で、モーツァルトほか C.P.E. バッハの作品を好演。

チェンバロのソロ活動としては 2011 年 5 月に「バッハ・アルヒーフ」(ライプツィヒ)の主催する定期演奏会に出演(日本人鍵盤奏者としては初めての招聘)し好演。10 月には同公演と同じ曲目を収録した CD をライブノーツよりリリース。

現在はバロックヴァイオリンの U.ブンディースとデュオを結成しドイツでも演奏活動を展開中。2014 年、ポツダムでの公演は「軽やかな手首の動きで流れ落ちる滝のごとく、はじけ滴る雫のごとくまた時には滔々と流れる大河のごとく銀色に煌めく音を生み出してゆく。」(Potsdamer Neueste Nachrichten 誌)と評された。

フォルテピアノとチェンバロを C.ショルンスハイムに師事。また 2012 年より A.シュタイアーに、2013 年より O.ボーモンに師事。2013 年 4 月には U.ブンディースとのデュオの CD をリリース。平成 23 年度坂井時忠音楽賞受賞。2014 年には中之島中央公会堂(大阪市)にて、ベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲公演(全 3 夜)を好演。2015 年、U.ブンディースとの 2 枚目のデュオと、フォルテピアノ・アルバムをリリース。